

# たるみ歯科通信

2018年11月号 No.95

こんにちは。歯科助手の坂口です。

暑かった夏が終わってあっという間に涼しくなり、いつのまにか紅葉を楽しむ季節になりました。

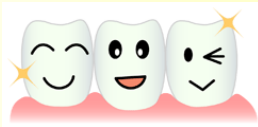
冬もすぐそこまで来ています。体調を崩していませんか？

これからインフルエンザも流行する季節です。

手洗いうがいを忘れずにしっかりしましょう。

今月8日は「いい歯（11・8）の日」です。

「お口と健康な歯を大切に！」という日です。皆さんにはご自身のお口に関心を持って、定期健診を続けてもらえたら嬉しいなと思っています。



今月の通信は、「治療器具の **滅菌**」についてお伝えします。

「器具の滅菌」と聞くと「器具をキレイにする」というイメージだと思いますが、「滅菌」の正確な意味をご存知ですか？

「洗浄」とは“**表面の汚れを洗い落とすこと**”で、  
「消毒」とは“**病原性細菌を除去すること**”ですが、  
「滅菌」とは“**全ての微生物を完全に死滅させて無菌状態にすること**”を言います。



皆さんに**安全で安心な歯科医療**を提供するには「滅菌」が欠かせません。治療に使用した器具には、唾液や血液が付着するものが多く、その中には細菌やウイルスが含まれているので、そのような器具には「洗浄」や「消毒」ではなく「滅菌」を行なうことが必要です。

当院では、“**血液や唾液は、感染の有無にかかわらず、感染性があるものとして取り扱う**”という考えのもとで正しい感染対策を行なっています。

当院では「**洗浄**」→「**滅菌パック包装**」→「**高圧蒸気滅菌**」という手順で常に清潔な状態で器具を管理しています。（詳しくはHPをご覧ください。）

## ① 洗浄

滅菌の前にまず器具をしっかりと洗浄することが大切です。

ミーレジェットウォッシャーという医療用の自動洗浄機を使用して、器具に付いた唾液や血液などの汚れを確実に落とします。

## ② 包装

滅菌専任スタッフが手作業で器具を仕分けし、パック詰めをします。

## ③ 滅菌

オートクレーブという高圧蒸気滅菌器ですべての細菌・ウイルスを完全に死滅させ、滅菌を完了します。

**滅菌後は使用する直前まで滅菌状態を保ちます。**



洗浄（自動洗浄機）



パック包装（手作業）



滅菌（オートクレーブ）

皆さまに「**安全で安心な歯科医療**」を受けていただくため、  
当院は「**滅菌**」にこだわっています。

## お知らせ

☆ 矯正診療日は **15日（木）午後** です。

☆ 東京での日本ヘルスケア歯科学会主催の学術大会に参加するため **24日（土）**は **休診** といたします。

